

【 臨床研究に関する情報の公開 】

腹膜透析血液透析併用療法で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた
医学系研究に対するご協力をお願いについて

項 目	内 容
1. 研究課題名	当院における糖尿病関連腎臓病ならびに肥満関連腎症の病理学的所見と腎予後に関する検討
2. 研究の対象者	2013年4月から2025年9月までの期間において、関西電力病院腎臓内科で腎生検を行い糖尿病性腎症あるいは肥満関連腎症と診断された患者さま
3. 研究期間	倫理委員会承認日以降 ～ 2027年9月30日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 腎臓内科 研究責任医師：藤田 京花 共同研究者：関西電力病院 腎臓内科 石井 輝、戸田 尚宏、平島 尚子、竹岡 純、倉橋 聡司、大塚 貫生、望月 滉介
5. 本研究の意義・目的	腎生検にて糖尿病性腎症および肥満関連腎症と診断された患者さまを対象に、臨床像と病理学的所見および腎予後の関連を明らかにすることを目的としています。
6. 研究の方法	本研究は関西電力病院腎臓内科にて腎生検にて糖尿病性腎症および肥満関連腎症と診断された患者さまで、これまでの診療の際の腎生検初見、採血や尿検査結果などを電子カルテから抽出して研究に利用させていただきます。これらの情報を含むデータベースを関西電力病院腎臓内科にて作成し、解析を行います。 本研究によって、糖尿病性腎症および肥満関連腎症の腎病理所見に基づく腎予後予測、有効な治療介入などにつながることを期待しております。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、併存疾患、Body mass index、糖尿病罹患年数、収縮期/拡張期血圧といった患者背景に加えて、採血、尿検査結果、腎病理所見、その他本研究に有効なデータをカルテから抽出します。
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理担当者が研究用パソコン内にパスワードを付したデータとして保管し、施錠可能なデスクにおいて保管管理します。 廃棄については、研究発表後5年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデータを消去したことを確認します。
9. 個人情報の保護について	この研究はヘルシンキ宣言（世界医師会）、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（厚生労働省・文部科学省）を守って行います。 ご提供いただいた情報は、研究用のコード番号で管理し、ご提供いただいた方の個人情報研究利用の段階で漏えいすることがないように対応表は適切に管理します。 本研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 腎臓内科 石井 輝
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 腎臓内科 藤田京花 電話：06-6458-5821（代表）